

第 114 回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和 7 年 9 月 16 日 火曜日
2. 開催場所 FM 桐生 3 階会議室（桐生市本町 5 丁目 365-1）
3. 委員総数 8 名
出席委員数 4 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、飯野マリエ、金子貴征
欠席委員の氏名 中村昌也、小泉充、星野麻実、豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（１）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

資料配布物の確認

次第・次回聴取番組 CD『ピョンヒーのみんなどうしてる？』

（令和 7 年 8 月 18 日（月）放送分）

報告事項

- ・ 10 月改編に伴い、いくつか新番組を開始予定
- ・ 改編時に番組自己評価アンケートを実施
- ・ 番組審議会議事録をパーソナリティに共有
- ・ 桐生ガスプラザ駐車場イベント「ラジオのマルシェ」を 10 月 19 日（日）に開催予定。
- ・ 「Shelfs」の開発進捗について

次回開催日程 令和 7 年 11 月 4 日（火）19 時～

6. 審議内容

- ・ 放送日時：令和 7 年 6 月 30 日（月）15 時 00 分～15 時 59 分
- ・ 番組名：『さほめるのタイムトラメル！』
- ・ 放送形態：生放送
- ・ 番組内容：ぐんま特使アイドルあかぎ団のさほめること
小菅沙穂がラジオパーソナリティに挑戦！
ゲストを招きイベント情報をお伝えしたり、
昭和や平成へタイムスリップして懐かしのあの曲や当時の
流行を振り返ります！さほめると一緒にタイムトラベル、
いや、タイムトラメルを楽しみましょう♪

- ・出演者：小菅 沙穂

(1) 聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・ゲストが姉妹だったので、幼少期の話などの掘り下げがあると良かった。
- ・イベントに関する問いかけが繰り返されていて飽きてしまった。
- ・小菅さんの声が良く、台本があるように安定した話し方だった。
- ・地方番組とは思えない垢抜けた雰囲気。
- ・聴いている側の年齢のせいかもしれないが、最後まで聴きたくない感じがあった。
音楽を含め、番組全体が聴きづらかった。
- ・パーソナリティの滑舌が良く安定していて聴きやすい。
ゲストもリラックスした口調で良かった。
- ・ゲストの話をもっと掘り下げてほしい。
- ・ゲストが YouTube 系のような話し方だった。
- ・シナリオがあると流れがわかりやすく、聴く側も安心できると思う。
- ・パーソナリティが知らない年代の話をすることで幅広いリスナーが楽しめるのでは。
- ・3 人の間で話が完結していてリスナーが置いていかれている印象。
- ・FM 桐生の看板番組になりそう。タイトルも良い。

【回答】

- ・小菅さんは御当地アイドル活動の経験があり、さまざまな表現ができる方。
- ・開始当初はオペレーターが居たが、現在はワンマンで担当しておりまだ慣れていない。
- ・決めの言葉などを含めた、簡単な進行表を作ると良い。
- ・平日にもかかわらず生放送観覧者が増えており、スポンサー希望者も出ている。
- ・FM 桐生を知ってもらうきっかけの一つになっている番組。

【その他】

- ・駐車場イベントが、群馬大学学園祭と同じ日なのでコラボを検討したらどうか。
- ・暑い日が続いたため、今年は台風情報に注意したい。
- ・災害情報の発信を継続して行う。
- ・ファッションウィーク、有隣館イベント、桐生市合併 20 周年について。
- ・群馬大学発ベンチャーGuDi の認知症予防改善研究 PJ クラウドファンディング紹介。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、
自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし